

X 認知症ケアチーム



認知症患者さんが身体的疾患により入院する場合、環境の変化への適応が難しく、認知症の症状が悪化することが懸念される。また、転倒や点滴ルート抜去などにより、身体的疾患の治療に影響がでることも考えられる。そうした患者さんに対し、多職種で連携し、身体的治療を円滑に進めることを目的とした活動を行うのが「認知症ケアチーム」であり、2019年4月より活動を開始している。

今後、認知症を有し身体的治療のため入院が必要な患者さんは増加していく。兵庫医科大学病院も今まで以上に認知症患者さんにおける身体的治療の受け入れが増加していくと推測される。「認知症ケアチーム」は、認知症患者さんとその家族が安心して治療を受けられるように活動している。

チームに対するコンサルト数は、昨年度815件に対して今年度は年間833件と微増している。新型コロナウイルス感染症の影響下で稼働率が低下している中での増加である。総紹介件数は8,534件となっている。昨年度の実績は総紹介件数6,704件となっている。昨年度はチーム活動に制限があり算定未取得期間があり正確な比較対象とはならないが、コンサルト数の推移や加算状況を見ると、年々コンサルト数・加算算定数が増加しており、今後も認知症ケアチームへのコンサルトは増加していくものと思われる。

全国的に認知症の患者さんは増加している。認知症の患者さんには多職種での連携が重要と言われている。限られたメンバーと時間の中で認知症患者さんへ、いかにしてより適切に、より効率的に療養環境を提供していくかが課題となっている。

構成メンバー：脳神経内科医	2名	協力メンバー：脳卒中リハビリテーション看護認定看護師	1名
精神科神経科医師	1名	看護師	1名
精神保健福祉士	1名		
認知症看護認定看護師	1名		

介入対象：認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲ以上の患者さん

65歳以上の認知機能の低下した患者さん、または、若年期の変性疾患等による認知機能低下の為に入院生活を安全に過ごす事が困難な患者さん（精神疾患・リエゾンチーム介入患者さんは除く）

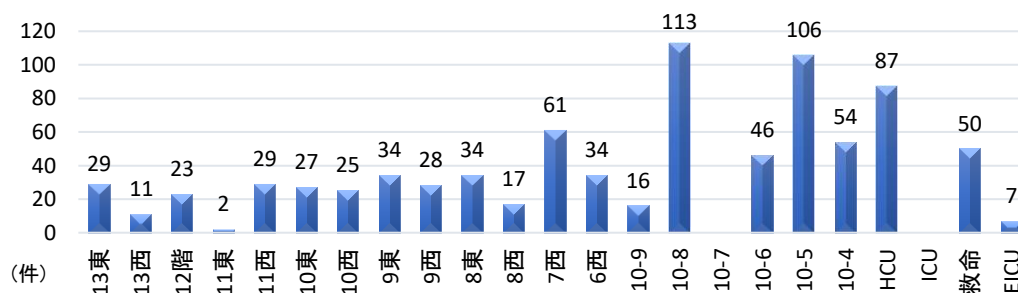
活動実績：基本的に週2回のチームラウンド・チームカンファレンス

病院職員対象とした年2回の研修

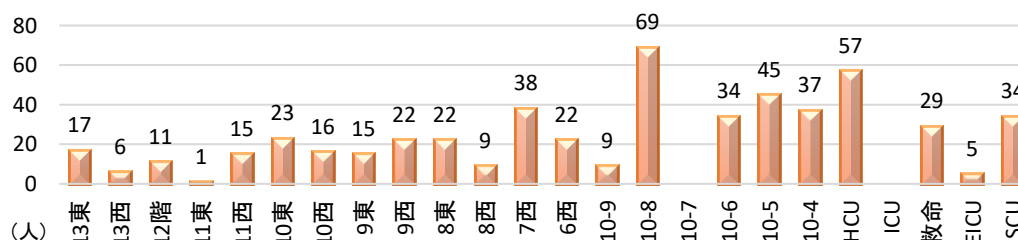
認知症ケア加算1算定対象病棟の全看護師に対する研修実施および受講のチェック

マニュアルの一部見直し

X-1 2021年度病棟別認知症ケア加算対象コンサルト件数（合計833件）



X-2 2021年度病棟別認知症ケア加算1算定人数（合計536人）



X-3 2021年度月別認知症ケア加算延べ算定件数（合計8,534件）

